



2009.6.2

高崎セントラルロータリークラブ

会長 / 柳澤 佳雄 幹事 / 栗原 信幸 クラブ会報委員長 / 吉村 修二

2008-2009 43号

2008-2009 国際ロータリーのテーマ

国際ロータリー会長 李東建 (Dong Kurn Lee)

夢をかたちに
~Make Dreams Real~

2008-2009 クラブテーマ

クラブの初心に戻り、夢をかたちに

■本日の例会 会長の日・クラブ協議会(委員長引継ぎ)

■次回例会予定 9日(火) 各委員長退任挨拶

5月26日(火)高崎セントラルロータリークラブ例会報告

■ロータリー財団寄付 井田 泉君

■米山奨学寄付 井田 泉君

■会員卓話「電気の豆知識」林 仁君(有)清水電業社



最近の家電製品(省エネ製品)はエアコンの消費電力量については11年前の70%、冷蔵庫の消費電力量は10年前の70%と大変省電力効率が上がっている。

機器の寿命として、事業所に使われている蛍光灯や水銀ランプの寿命の寿命はおおよそ12,000時間(1日10時間換算×300日×3年)ランプの端部が黒くなった場合(安定器の寿命も疑う)と、他大変興味深い卓話でした。

■5月24日セントラル担当

高崎六クラブゴルフ対抗試合の報告 宮田 定吉君



■会長代行加藤君スピーチと10周年の会計報告



スマート・グリッド

米国経済は、懸案となっていたクライスラー・GMの再建問題後はタイミングを合わせたかのように7870億ドル

の景気刺激策が本格的に始まります。今回はオバマ大統領がその中で重点投資を打ち出した「スマートグリッド」に焦点を当てたいと思います。

世界各国に共通することですが、現在の送電線は老朽化が進んでおり、人口増や電化に伴う電力増に伴って容量不足や送電線の混雑が問題となっています。特に米国は30年以上更新が行われておらず、時に大停電が起きるなど問題が深刻です。そこで構想されているのが次世代送電システム「スマートグリッド」なのです。これには様々な技術が盛り込まれていますが、もっとも革新的なのは、各発電施設と家庭や事業所などの電力使用者がインターネットのように双方向通信を行う事で送電網が自ら最適な電力供給体制を構築することでしょう。これによって、例えば、真夏に気温が急上昇し消費電力が増えると、通信によって発電量を増やしたりエアコンの温度を上げる等して使用者側の電力使用を減らしたりすることができます。また、電力が余っている地域から不足している地域への効率良い送電なども可能になります。太陽光発電や風力発電等の普及にあたって、この技術は非常に重要です。自然を利用するこれらの発電は本質的に供給が不安定です。実用化の際にはエネルギー消費の効率化や競争率の向上など、波及効果は計り知れません。この一大事業の本格始動は、商品市場にも影響を与える可能性があります。

■ニコニコBOX

橋爪 良真君 コーラス部夫婦で申し込みました。
遠藤 潤君 社長を息子に譲って会長になっちゃいました。だんだん暇になれるかなー
大嶋 秀男君 今日は栗原幹事の代理です。お手やわらかに!!
酒井 次男君 早退します。

■6月の例会予定

6月16日(火) 各委員長退任挨拶

23日(火) 年度末最終例会

30日(火) 休会(定款第6条第1節(c))

出席報告

(5月26日)

出席報告

会員総数	35
出席計算会員数	32
当日出席者	23
会場出席率(%)	71.88

例会場・事務所 / 高崎ビューホテル 高崎市柳川町70

TEL 027-310-7722 FAX 027-310-7733

例会 / 毎週火曜日 18時30分

E-mail:takasaki-cent@rid2840.jp